

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【1】 計画・設計の見直し 施策9 】

設計VE等の活用によるコスト改善

工事名：一般国道7号象潟仁賀保道路（金浦IC～仁賀保IC）

概要：（従来）横断函渠29箇所 → （今回）横断函渠20箇所
購入土124万m³ → 購入土96万m³

効果

○設計VEの実施に伴い、交差道路の集約、立体横断施設（横断函渠）位置の見直しなど、横断函渠の削減、更には道路縦断線形を下げることによってコスト改善が図られる。

■工事費を300億円から288億円に改善
（改善額12億円 改善率4%）

